



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

# The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

## 主 題 (2012-2013)

- ・ **国際協会会長 (IP) Philip Mathai** (インド)  
"Be the light of the world" 「世を照らす光となろう」  
スローガン "Share your blessings in love"  
「恵みを愛もて分かち合おう」
- ・ **アジア地域会長 (AP) Oliver Wu** (台湾)  
"Years bring wisdom" 「歳月はY'sをワイズ(賢者)にする」  
スローガン "Action vitalize life with strength"  
「行動が活力を呼び覚ます」
- ・ **西日本区理事 (RD) 成瀬 晃三** (名古屋クラブ)  
"Let Y'smen Light Shine Others In the club, in the community, in the world"  
「先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で」  
スローガン "Devote Yourself Y'sdom and Get More Satisfaction!"  
「ワイズメンの満足度向上に真摯に取り組もう」
- ・ **六甲部部長 (DG) 上野 恭男** (芦屋クラブ) 『柔軟な創造で愚直に積極的に、ワイズライフを楽しもう!』  
"With the heart filled with creative evolution, Let us enjoy Y's life faithfully and constructively!"
- ・ **西宮クラブ会長 (CP) 長井 慎吾** 『親睦と奉仕の実践でやりがい湧かそう!』  
"Let's enhance Y's spirit friendship and social service activity!"
- ・ **2012年7月 西日本区強調ポイント "Kick-off EMC-C"** **米村 謙一** EMC事業主任 (熊本むさしクラブ)  
「MCのCは **Conservation**。クラブ発展はクラブの健全な運営と維持・存続から。  
今一度、クラブが健全に運営されているかチェックしてみましょう!」

2012年 7月  
第771号  
66期-01号  
Since 5.17.1948 →  
**5.17.2013 : 65周年**

新年度 キックオフ  
新しいドアを開いてみよう!

クラブ主役員	
会 長	長井 慎吾
次期会長	堤 一幸
直前会長	瀨崎 進一
副 会 長	山本 常雄
書 記	馬場 一郎
書 記	藤原百合子
会 計	足立 康幸
会 計	土橋 哲夫
監 事	岩田 健司
担当主事	宗行孝之介
部ファンド主査	瀨崎 進一

- ・スポンサークラブ  
大阪クラブ
- ・DBC 締結(2007)  
近江八幡クラブ  
広 島クラブ

### 2012年7月第一例会のご案内

日時: 2012年7月20日(金) 19時~21時  
会場: 西宮YMCA保育園3階ホール  
ドライバー: 堤一幸メン、藤原百合子ウイメン

1. 開会点鐘 瀨崎会長
2. ワイズソング 一同
3. 聖句朗読
4. 会長・役員引継式 瀨崎会長→長井会長
5. ゲスト・ビジター紹介 長井会長
6. 食前感謝・会食 一同
7. Y'sニュース 長井会長
8. YMCAニュース・お知らせ 宗行主事他
9. 今期の活動方針・予定 長井会長  
今期の予算案 会計(足立、土橋)
10. お誕生日のお祝い 長井会長
11. 閉会点鐘 長井会長

※BF、後片付け **第二例会:7月6日(金)19時~**

### 今月の聖句

『互いに思いを一つにし、高ぶらず、身分の低い人々と交わりなさい。自分を賢い者とうぬぼれてはなりません。』  
ローマの信徒への手紙 第12章16節  
山口 吉郎メン(長井慎吾メン) 選

**6月 例会出席状況 在籍会員数 23名**  
**第1例会(6.15金) 第2例会(6.1金)**  
 メン・ウイメン19名 メン・ウイメン13名  
 ネット・コメット 0名 ネット・コメット0名  
 ゲスト・ビジター 0名 ゲスト・ビジター 0名  
 合計19名 make-up 4名 計 13名  
**出席率 100% (累計出席率 95.1%)**

ファンド・BFの累計	6月	累計
ニコニコ ファンド	3,000p	37,800p
Brotherhood Fund(BF)	5,400p	41,700p
使用済切手(BF)	0g	1,200g
東日本大震災支援ファンド	3,600p	34,800p
TOF・FF	0P	9,500P

**HAPPY BIRTHDAY TO YOU !**  
 7月 8日 岩田成子メネット、7月16日 瀨崎保津美メネット  
 7月20日 藤原百合子ウイメン

〒662-0977西宮市神楽町5-23 西宮YMCA内 **第一例会:毎月第3金曜日19時~**  
 TEL:0798-35-5987 FAX:0798-23-6170 交通:JRさくら夙川下車南  
 西宮クラブホームページ URL : <http://www.kobeymca.org/ys/nishinomiya/html> (YMCA経由)  
<http://www.kobeymca.org/ys/nishinomiya/index.cgi> (西宮公式HP)  
 西日本区ホームページ URL : <http://www.ys-west.or.jp> (理事通信、事業主任通信、各種資料、各クラブ他)

我らのモットー：To acknowledge the duty that accompanies every right !

(強い義務感を持つ、義務はすべての権利に伴う)



前列左から岩田、小野、山口(政)、廣瀬、丸山、長井会長の各メン、中列左より高橋倫恵さん(西宮市議)、山口(洋)メネット、藤原、石井の各ウイメン、福田直前EMC主査、阪根メン、後列左から森六甲部直前部長、三島、堤、濱崎、岡田、足立、馬場(一)、山本、万本、馬場(貴)、浅野、濱、山口(吉)、土橋、宗行の各メン [2012年5月18日・6月15日第一例会後撮影]

## 今月のダイジェスト

### 2012 - 13年度 KICK - OFF / EMC - C

A. プリテン(定期報告版)	P.	B. プリテン別冊(会員寄稿コーナー)	P.
1. 会長メッセージ-1 長井慎吾会長	1	1. 西宮YMCA 保育園だより 谷川尚園長	1
2. 第一例会報告 長井慎吾メン	2	2. 西宮つとがわYMCA 保育園だより 三島浩司園長	1
ドライバー: 浅野純一メン、長井慎吾メン		3. 西宮・宝塚リーダー会だより 芦田絵里リーダー	2
3. 交流事業主任だより-13総集編 廣瀬交流事業主任	2	4. 泉北クラブ30周年記念例会 小野勅紘メン	2
4. 各事業委員会報告		5. 水の流れのままに-55(俳句) 小野勅紘メン	3
①EMC事業通信-6 山口政紀EMC委員長	3	6. ワイズ関係クラブだより-7	3
②Y's ニュース 濱崎進一会長	4	①DBC 広島クラブ 近江八幡クラブ ②六甲部各クラブ	
③YMCA ニュース 宗行孝之介館長	4	③関係クラブ 横浜つづきクラブ もりおかクラブ	
④会計よりのお願い 会計(足立・土橋)	5	7. 西日本区理事通信(7月号) 成瀬晃三理事	4
5. 西日本区大会参加記 濱崎進一メン	5	<b>※2012年7月より例会等イベントの写真は西宮クラブの新しいHPに掲載しております。是非ご覧ください。</b>	
6. 触主面登場-13 濱浩一メン	7	<b>※2012年8月号より誌面が刷新されます。コンパクトで簡素化された新しい誌面になります。ご期待下さい。</b>	
7. 今後の予定	7		
8. 編集後記	7		

## 会長メッセージ1

長井 慎吾 会長



新会長の長井です。1年間よろしくお願ひします。さて、会長主題を「親睦と奉仕の実践でやりがい湧かそう」としました。

最初の“親睦”は、ワイズの楽しさの基本であり、新会員獲得の源となります。年齢、職業、価値観など様々な方と連帯感を持つことは楽しいことです。私は新たな会員を勧誘する際に、「ワイズに入会したら、その瞬間に世界68カ国に約3万人の友人が出来ます」と伝えます。これは、どのクラブを訪問しても、ワイズメンバーと言うだけで「ウエルカム、ウエルカム」と迎えて頂けるからです。特に今年度は、クラブメンバーや西宮YMCAに連なる方々との親睦にスポット

を当てたいと思います。我々の足元を着実にということですから。

次は“奉仕の実践でやりがい湧かそう”です。新入会員を獲得したら、末長く定着して頂くようやりがいを共有することはもっと大事なことでと思います。親睦の楽しさだけでは3年が限界だと思っています。その先にある、奉仕をして共に達成感を味わう楽しみが必要だと思っています。この楽しさは、山登りをする楽しさに似ていると思います。一時はしんどくとも、最後にそれを上回る楽しさがあります。

YMCAは若者の健全な成長を願う活動をしています。私たちの活動で、若者がより良い成長をしてくれる。そんな機会をつくる活動で“やりがい”を共有することが大切だと思っています。この主題に沿った活動を展開しますので、ご協力をよろしくお願い致します。

# 例会報告(6月)

ドライバー:浅野 純一メン、長井 慎吾メン

日時:2012年6月15日(金)19時~21時

会場:西宮YMCA保育園3Fホール

【出席者】:浅野、足立、岩田、岡田、小野、阪根、堤、土橋、長井、濱、濱崎、馬場(一)、馬場(貴)、廣瀬、丸山、万本、三島、山口(吉)、山本の各メン19名。宗行、藤原、山口(政)各メン・ウィメンは第二例会に、石井ウィメンは西日本区大会においてメイクアップ。修正出席者合計23名。メネット、びじター、ゲストの出席者はなし。11-12年度の有終を飾る100%で今期の例会が締め括られた。

6月例会は珍しく女性が居ない男性のみの会合となりました。濱崎会長から、今期の活動のまとめと評価として、ブリテンの会長メッセージに記載した「クラブ活動方針の振り返り」を要約して報告されました。

1.「興味あるプログラムを施行・継続していこう」で、2期連続90%を越える出席率を維持したことは、毎月のドライバーが十分な準備をされた成果であったと評価されました。

2.「YMCAサポートのあり方を再考しよう」では、4月に就任した宗行新館長と会合を持ち、次年度へ継続してサポートのあり方を例会で模索していくことを話し合いました。

3.「東日本大震災への支援」は、先遣隊として現地を調査し、宮古市地区の障害者施設グループの商品販売支援を具体化しました。バザーや西宮ふれあいネットワークフェスティバルにも出店、約30万円位の売上支援となりました。1年を終るにあたり、多くのメンバーに支えて頂いたことを感謝し、今後もワイズダムのために奉仕していきたいのでよろしくお願ひしますとまとめられました(詳しくはブリテンを再読願ひします)。

次に、足立会計より、会計決算見込み報告がありました。通常会計、特別会計とも、みごとに収支バランスした決算となり、一同より労いの拍手がありました。

続いて、新年度の活動方針案が長井次期会長より説明されました。会長主題を「親睦と奉仕の実践でやりがい湧かそう」とし、以下3点の活動方針が提案されました。

- ① 例会を楽しく親睦を深め、高出席率維持と、新入会員獲得を図る。

- ② 東日本震災復興支援を継続発展させ、奉仕のやりがい湧かす。

- ③ クラブの中核事業として、YMCAサービス活動を立ち上げる。

基本的には、馬場前会長(2期前)、濱崎直前会長からの方針を踏襲していますが、特に、注力したいのは、新入会員獲得と例会の高出席率を維持することです。このためには、例会が楽しいこと、さらに、奉仕の実践によるやりがいが必要です。クラブの中核事業案として、西宮YMCAが主催していたファミリープログラムをワイズで主催してはど



うかとの提案がありました。内容はこれからクラブ全体で検討していきたいとのことです。また、次年度は、クラブ創立65周年記念例会を盛大ではな

いが、内輪でお祝いを計画しました。そして、次年度会計続投の、足立会計より、新年度活動内容で計画した予算案の説明がありました。食事代やファミリープログラムに資金を厚くしています。これまた、収支がバランスした計画となっており、新年度方針、予算案とも提案どおり承認されました。

最後に、濱崎会長の最後の点鐘で閉会となりました。1年間ご苦労さまでした。(長井慎吾)



## 交流事業主任だより13

2011-12 交流事業主任 廣瀬 一雄メン



この“だより”も去年の7月スタートでしたので、この7月号ブリテンでとうとう13回となりました。6月まではとりあえず主任でしたのでご報告をさせていただきます。

前月号では5月31日(木)の会員定期総会を待たずしての小野メンからの「原稿まだですか」のメールに急ぎ、17日に西宮保育園での東部地域委員会の記録を失念しましたが浅野ワイズも出席でしたので、ま、いいか・・・。

6月1日(金)の第二例会では区大会終了後に近江八幡・広島とのDBC3クラブの懇親会での余興の担当を濱崎会長に依頼される。早速にその場で足立メンに、以前淡路の沼島でみせて頂いた踊りを所望するも、拒否。さてさて何か考えねば・・・。

6月8日(金)から西日本区大会の前夜祭に参加。早めに米原に到着。大会会場を下見。理事はじめ、皆さんが熱気こもるリハーサルを進行中。広い会場。客席から舞台も遠く時間通りに行くのかな?とちょっぴり心配。

9日(土)は朝から第4回役員会。交流事業としてSTEPの協議事項を上げていましたが、出発日が来期とか予算を伴う事項は議案であるとか等々で次期の石田主任にお任せすることになりました。

東日本大震災、宮古の支援の物品販売も皆さんの協力でたくさん売り上げがあったようで結構。

午後の大会や夜の懇親会も濱崎会長からも報告があると思いますが最高。私たち主任の席は太鼓の巨大な音量に少々閉口。長浜の皆さんの熱意は十分伝わりましたが・・・。

10日(日)は大会2日目。長浜文化芸術会館に会場を移し、前日と打って違って舞台と会場が間近か。朝一番から事業主任報告があり少しの緊張とパワーポイントの画面にあわせての紹介に、少々てこずりましたがなんとかやりすごせたので一安心。



理事・役員引き継ぎ式では交流事業主任のお役をフラのみならず英語にも堪能な宝塚クラブの石田ウイメンに引き継ぎが出来、なんの心配もなくバトンタッチが出来て二安心。

大会終了後の午後には広島、近江八幡の皆さんとの懇親会では楽しいひと時が持てました。浅岡理事、坂井書記、安田事務局長や藤川主任をサポートされた各クラブの皆さん、そして西宮クラブの皆さんの支援により無事それぞれの務めが果たせたのではないかと思います。

15日(金)の第一例会では濱崎会長の年間事業報告がありました。ブリテンの会長メッセージの原稿作成始め、各メンへの連絡調整などなど本当にご苦労様でした。

あとは7月の例会での開会点鐘ですね。

長井次期会長による事業計画によりさらにアクティブなクラブになりますよう期待が膨らみます。

23日(土)リーガロイヤルホテル堺で大阪泉北ワイズメンズクラブの設立30周年記念例会がありました。

当日は新大阪で交流事業委員会がありましたが、石田主任の了解を得て、遠藤メン・メネットの所属する泉北へとまいりました。堺市の障がい者作品展に力を入れているクラブらしく“生きる”をテーマに表彰式を行ったり、記念講演では「堺の刃物づくり」と題し伝統工芸士の五代目「佐助」の平川さんの作品を目の当たりにし、手作りのすばらしさに感動いたしました。

西日本区の各部の主査さんもそれぞれ新大阪で会議があり、この記念例会に残念ながら出席できなかったようですが約100名近くの参加で盛会。六甲部からは神戸ポートの大野メン、芦屋の上野次期六甲部長、柏原書記と小野メンと私、広瀬でした。



## 各事業委員会報告

### EMC通信6

山口 政紀 EMC委員長  
万本 敬一 EMC委員

#### 西宮クラブ EMC 事業のまとめ



2011-2012年度濱崎会長のもと「例会を大切にしよう」と言う事で四半期毎に出席者と出席率の集計をして皆さんへ報告をしてきました。今回は最終第4四半期の報告です。4月に土橋メン、宗行メンの入会があり23名になりました。4

月～6月の例会実出席者は64名、メイキャップは4名。68/69で98.6%の出席率。これ以上はつまり100%になります。素晴らしい結果が出ました。西日本区大会では西宮クラブ唯一のEMC年間出席率90%以上の表彰を頂きました。因みに年間集計は250/263で95.1%(メイキャップを含む)に達しました。

濱崎会長からは「今期後半の出席率の向上はEMC委員関係者のリスト作成によるアピール、各月のドライバーからのメンバーへの連絡、そして各メンバーが例会の出席について認識が高まった結果だと思えます。」とコメントを頂きました。ちなみに前半は120/131で91.6%、後半は130/132で98.6%でした。

万本メンと二人で担当しましたが今期は第二例会への参加者が過半の月で10名を超えており(多い月は15名)、「例会作り」に「メイキャップ」に「YMCA プログラムへの参加」に熱心であったと言えるでしょう。

個人の出席率の纏めをするのには皆様のご協力を頂きました。感謝して今期の報告とします。クラブ集会数(YMCA125周年記念プログラムやYMCAファミリープログラムと台湾アジア大会を含んでいます)は前半23回、後半17回、年間40回で最多出席者は38回の濱崎会長、37回の浅野書記でした。西日本区役員会・各クラブ周年プログラムなどは含んでいません。

年間100%出席者は18名、75%が1名、他はそれ以上でした。健康であること、そして「例会出席への情熱」が続くように、またクラブライフを楽しむとともにワイズダムに励みたいと思います。有難う御座いました。

## Y'sニュース

長井 慎吾 会長

### 1. EMC報告6月出席率100%

6月は、4名の方のMake Upが成立し、通年で4回目の出席率100%を達成しました。先の西日本区大会で、「例会出席率90%以上賞」を頂きましたが、これをさらに確固たるものとなりました。今年度もよろしくお祈りします。

### 2. 次々期理事の件

次々期2014/2015年度の理事候補として松本武彦メン(中西部・大阪ヴェクセルクラブ)の指名が承認されました。輪番から行くと2016/2017年度頃に再び六甲部に廻ってくることになるとのことです。

### 3. 福田宏子(宝塚クラブ)ウイメンが個人ブースター賞受賞

単年度で、3名以上のメンバー増員にスポンサーしたメンに贈られる個人ブースター賞を受賞されました。以前に、当クラブでも山本メンが受賞されました。見習うべき功績ですね。

### 【今後の予定】

#### ①西日本区第1回役員会

日時:7月7日(土)ー8日(日)  
会場:ホテルクライトン新大阪

#### ②六甲部第1回 評議会

日時:7月14日(土)14時ー16時  
場所:ブルーミンメドー(JR甲南山手下車)

#### ③六甲部8クラブ合同納涼例会(講演会含む)

日時:7月14日(土)16時ー20時  
会場:ブルーミンメドー(JR甲南山手下車)  
会費:男性6000円、女性5000円

#### ④役員感謝会(廣瀬主任、濱崎会長、馬場(一)主査)

日時:7月28日(土)18時~、幹事:山本メン  
会場:好富(三宮) 会費:男性8000円、女性6000円、  
被慰労者:5000円



西宮YMCA館長 宗行孝之介メン



ちよつと早い台風の襲来、原発問題、そして政局となんだか騒がしい季節ではあります。YMCAも夏プログラムに備えてさまざまな取り組みを始めています。

・今週の土日は余島で西宮YMCAと三宮YMCAと合同リーダートレーニングが行われます。1年生のリーダーに映るYMCAと4年生のそれとどれほど違うのか?年々その差が大きくなっているような錯覚を感じます。しかし、実はそれはただの「経験値の不足」であって決して「能力・資質の不足」ではないと思います。そういった意味で社会に出る前のリーダー諸君の経験値をYMCA活動を通じて上げてもらえればなあと思っております。どうぞワイズメンのみなさまにも未熟だけれども若いたましいとやりとりをいただきたいと思っております。そして、この夏もキャンパーとリーダー、さらにリーダー同士の出会いが与えられますように、またその出会いに神様が介在して下さることにお互いが気づけますように祈ります。

### トピックス

#### 1)東日本大震災関連

・仙台、石巻、岩手県宮古の3箇所に拠点が置かれ、スタッフが常駐して活動が継続されています。

・石巻は東京YMCAが支援し、商店街に拠点が与えられ

ました。

- ・同盟が「YMCA 救援復興支援活動レポート」という冊子を作成し、まもなく100部送られてきます。
- ・救援募金は総額では目標に達しましたが、被災YMCA支援の募金が目標を大きく下回っています。仙台、盛岡YMCAを支援する募金にさらなるご協力をお願いいたします。

## 2)国内関係

- ・チャリティーランの大会委員長が今までのチャック・ウィルソンさんから、マラソンの有森裕子さんに代わります。

## 3)国際関係

- ・東日本大震災の影響で国際協力募金が少なくなっています。募金ばかりで恐縮ですが、お心を頂戴できればと思います。

# 会計よりのお願い

会計 足立 康幸・土橋 哲夫

西宮クラブ **前期(7月～12月)分の会費**を集めております。皆様速やかに会計の方までお寄せ下さい。例会時に現金でお持ちくださっても、下記の口座に振込んで頂いても結構です。なお、振込み手数料はご負担下さい。

**(口座にご注意下さい。)**

### 【会費等振込み口座】<通常会計>

振込み先口座:三井住友銀行夙川支店

普通預金、口座番号:3230220

口座名:西宮ワイズメンズクラブ 山口政紀

### 【じゃがいもファンド等の振込み口座】<特別会計>

振込み先口座:三井住友銀行夙川支店

普通預金、口座番号:3289977

口座名:西宮ワイズメンズクラブ 山口政紀

# 第15回西日本区大会長浜で開催



久しぶりに例年並みの梅雨入りの初夏、2012年6月9日(土)～10日(日)2日間に亘って北滋賀は長浜の地で、恒例の「第15回西日本区大会」が開催され、愛知以西―鹿児島までの西日本区のワイズメン・メネット830余名が集い盛大に交流が繰り広げられました。我が西宮クラブからは濱崎会長以下17名が参加しました。馬場(一)メンが中心になって「宮古ショップ」も順調に販売されました。10日の表彰式では西宮クラブはEMC事業の内、**【例会出席率90%以上達成クラブ】**の表彰を2年連続で受賞しました。大会が終了した10日(日)午後のひと時、「第7回広島・西宮・近江八幡3クラブ合同DBC交流例会」が、グリーンホテルYes長浜みなと館のレストラン「フライングムートン」に会場を移してこれも盛大に開催されました。西宮クラブからは石井ウィメンが9日(土)に出席してお帰りになった後、3クラブDBC交流会には堤メンが新たに加わり17名、呉クラブを含む3クラブ+1で52名の交流会となりました。**(写真はHPの例会写真集でご覧下さい)**

## 西日本区大会参加記

濱崎進一直前会長

6月9日(土)～10日(日)に長浜・米原地区にて第15回西日本区大会が開催され参加いたしました。

9日当日午前9時半ごろ会場(滋賀県立文化産業交流会館)に入り、宮古支援商品等を届け、前日より宿泊されていたメンバーにも手伝って頂き販売準備に掛り、10時すぎより販売開始。10時半より、年次代議員会に出席、審議議題12件(2011-2012年度活動報告、会計報告、並びに監事報告、2011-2012年度理事、役員選出並びに次

期理事選出等)が提出内容にて承認されました。一部のメンバーは11時開催の「メネットアワー」に参加されました。

13時より西日本区大会が開催、「メモリアルセレモニー」、「バナーセレモニー」は部長を先頭に各クラブ会長がクラブバナーを持ってスポットライトを浴びながら場内行進、浅岡理事と握手後、横一列に整列。場内行進時参加クラブ

のメンバーに応援の声が掛り、盛り上げました。

長浜クラブ会長の歓迎挨拶、来賓の祝辞、理事挨拶・報告、年次代議士会報告、「奈良傳賞」表彰式今年度は京都クラブ在籍の廣島義夫メンが受賞されました。近江高等学校吹奏部、滋賀学園チアリーディング部レイカーズのフレッシュプログラム後各部長による部長報告がありました。

セレモニーが終了後、会場を長浜ロイヤルホテルに移し、懇親会・フェロウシップアワーが開催され参加メンバーの皆さんと懇親をはかりました。懇親会では来年度東日本区大会のホストクラブのつもりもかクラブのメンバー4名が各懇親会会場を回りアピールをされ、我がクラブと芦屋クラブのメンバーがアピールを応援しました。

明けて10日は聖日礼拝後、各事業主任より報告・表彰・式が行われ、我がクラブの廣瀬交流事業主任は持ち前のユニークなスピーチで会場を沸かせました。西宮クラブはEMC事業の「例会出席率90%以上賞」を受賞いたしました。いよいよ大会は終盤に差し掛かり、理事・役員を引き

継ぎ式が行われ、最後に大会実行委員長のユーモア溢れる謝辞で、閉会点鐘を迎え大会を終えました。

今回の大会では9日「宮古震災支援商品」の販売に、お手伝いして頂いたメンバーの支援アピールが良く、約7万円程度の良い販売成果をあげることができました。お手伝い頂いた皆様に感謝いたします。

大会終了後、午後よりグリーンホテルYes長浜みなと館に会場を移して、第7回3クラブDBC交流会(西宮・近江八幡・広島+呉)が開催されました。参加メンバーの紹介と各クラブの出し物で、西宮クラブは廣瀬メンのピアニカ演奏によるメネットコーラス(大いに会場を沸かせました、ホント?)。長井次期会長指導による参加メンバーの合唱をしました。懇親会は2時間半強で交流は大いにはかされました。次回の3クラブ交流会は、2013-2014第17回西日本区大会がシンフォニア岩国(岩国市)にて開催される関係で幹事クラブは呉クラブの渡邊メンから広島クラブ+呉クラブの立候補がありました。次回を楽しみに家路に着きました。

**第7回広島・西宮・近江八幡3クラブ合同例会(2012年6月10日長浜フライングムートンにて)**  
(広):広島クラブ16、(西):西宮クラブ17、(近):近江八幡クラブ16、(呉):呉クラブ3 合計52名



1列目左から、藤川Yサ・ユース主任、益国(ト)会長(広)、太田会長、浅岡西日本区理事(近)、濱崎会長(西)、坂井西日本区書記(近)、廣瀬交流主任(西)、2列目左から、安田西日本区事務局長、堀江(宏)(近)、川口(広)、平田(近)、山口(吉)(西)、堀江(美)、峰、平田メ、瀬間(近)、田中(広)、山田、小西(近)、川口メ(広)、横井、池田(近)、河野(広)、3列目左から、上垣内(呉)、片岡メ(広)、上久保メ(広)、持田(近)、山本(容)メ、宮地メ(西)、山本(晶)(広)、渡邊、在(原)(呉)、浅野、万本、馬場(一)、廣瀬メ(西)、藤川メ、赤羽メ(広)、山口(洋)メ(西)、片岡、赤羽(広)、山口(政)(西)、浅岡メ(近)、最後列左から、高木(広)、土橋、足立、長井、堤(西)、岩垂(広)、小野(西)、益国(隆)(広)、山本(常)(西)

※**クラブカラー**は2008年5月17日、琵琶湖で3クラブ合同60周年記念例会(通称:180周年記念例会)で全員が首に巻いたスカーフのカラーで、その後3クラブが踏襲しています。広島クラブは「もみじ饅頭(もしくはカープの色)」の「オレンジ」、西宮クラブは「タイガース」の「イエロー」、近江八幡クラブは「母なる琵琶湖」の「ブルー」を、常に心に纏っています。(注)西宮クラブのイエローは薄いために、分かりやすくするためにグリーンで表示しております。

〔きづな〕

# 触主面登場-13

濱 浩一メン

先月「音を重ねる日々は心を重ねる日々」の掲

載中止をお知らせ致しましたことは誠に残念ですが、筆者の東野洋子さんの体調回復を心より願っています。なお、恒例になっています「楽団あぶあぶあ&LOVE」の定期演奏会等の支援は継続して行きたいと思っています。



す。

さて、今年度も最終例会を終え、次年度の準備が進められていますが、個人的には月2回の例会のどちらかに出席し出席率100%を達成でき、皆様にご迷惑を掛けずに済みホッとしています。この1年間(数年間?)の働きと言え、十勝のじゃがいも&淡路の玉ねぎのファンド担当と言った方が合っているようにも思います。自宅とガレージを解放してのじゃがいも大作戦、これもメネットとコメントと愛犬(わんわん)の理解があつてのことと感謝しています。

ただ、このじゃがいも大作戦も高齢化により販売数量に限界が生じてきているように感じますので、今の内に手を打つ必要があるのではないのでしょうか？

## 【プリテン編集担当よりのお願い】

※次月以降の執筆予定は以下の通りです。お早目に原稿を送って下さい。(顔写真があれば添付下さい)

(14)8月号:廣瀬一雄メン、(7月20日まで)、(15)9月号:濱崎メン、(16)10月号:足立メン、(17)11月号:岡田メン、(18)12月号:丸山メン、(19)1月号:宮地メネット、以後、(20)長井、(21)馬場(一)、(22)小野、(23)三島、(24)浅野、(25)岩田の順で掲載、途中新入会があった場合変更あり。締切は毎月20日。

## 【今後の予定】

★ドライバーの予定 (敬称略)

7月(堤、藤原)、8月(浅野、馬場(貴))、9月(馬場(一)、宗行)、10月(土橋、山本)、11月(小野、濱崎)、12月(丸山、万本) ※60周年記念誌編集作業:第2・第4金曜中心

★7月の予定

6日(金)第二例会(兼役員会)19:00~、7日(土)ー8日(日)西日本区第1回役員会(Y'sニュース参照)、14日(土)六甲部第1回評議会+六甲部8クラブ合同納涼例会(Y'sニュース参照)、20日(金)第一例会(兼会長・役員

員引き継ぎ式)ドライバー:堤メン、藤原メン 19:00~、28日(土)前期役員感謝会(Y'sニュース参照)

★8月の予定

3日(金)第二例会(兼役員会)、1(水)ー7(火)第70回国際大会・ノルウェー(小野メン参加)、17日(金)第一例会19:00~(ドライバー:浅野メン、馬場(貴)メン)

★9月の予定

7日(金)第二例会(兼役員会)、8日(土)六甲部会、会場:ホテル竹園芦屋、22日(土)第一例会:(ドライバー:馬場(一)メン、宗行メン) 19:00~(例会日が金曜日ではなく「土曜日」になっている点と、会場が「賀川記念館」になる点にご注意下さい)

## 編集後記

★2012ー13年新年度に入り、東日本支援も3期目。比較的近距离で「ボランティア元年」という言葉を生んだ阪神淡路大震災に比べて、地理的ハンディに苦戦。西宮の取組は地道であるが一步づつ歩んでいる。西日本区大会でのショップも結構売れました。

☆西日本区大会は長浜の地で開催、830余名の多くのワイズを集め成功裡に終了。所期の目標の多くを達成。支援募金やメネット事業も急遽方針を被災地派遣ユースボランティアへの支援に切り替えて伸びました。ペンタゴンDBCを中心とした仙台の被災児童の幼稚園経費の支援も始まっています。賛同クラブを募集中。

★西宮クラブは前々期に引き続き、高出席率と、2名の増員を達成。地道だが大きな成果と言える。また「例会を充実させる」ことは基本の活動です。西日本区大会ではEMC事業の「出席率90%以上」の表彰を受賞。次期は更に多くの課題に挑戦していきたい。まずは皆さんが健康で今期の活動をお支え下さい。(chocobay)



そんなところから覗いてないで、入っておいでよ!





"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

# The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

## ブリテン別冊〔会員寄稿コーナー〕

### 西宮YMCA保育園だより

(西宮 YMCA 保育園だより6月号より)

谷川 尚さん(保育園園長)

#### 6月の主題:動きだす



保育園の周辺は、この10年で駅ができたり、大きな建物が建ったりと、少しずつ変わっていますが、六甲山系から香櫨園の浜につづく夙川の流れとその周囲は少なくともこの数十年は以前と変わらず、四季の移ろいに守られてきたのではないのでしょうか。夙川のほとりを北から南へ歩いていると、季節の移り変わりだけではなく、山間には山間の、川辺には川辺の、そして浜辺には浜辺の美しさ、わずかな距離の中にそれぞれの営みを感じさせられます。そんな自然を感じてもらいたくて、子どもたちも週に1度はお散歩に、幼児さんは月に一度はお弁当をもって園外保育に出かけています。

子どもたちと夙川沿いを歩いていると、幼いころ親に連れられて、夙川から甲山、またあるときは芦屋のロックガーデンを親の背中を追いかけながら一生懸命登っていた自分を思い出します。小さいころでもあったので、ただひたすらに親の背中を追いかけて歩き、ふと親に促されて後ろを振り向いたとき、歩いてきた道のりそして街が小さく足元にあったときの感動を今でも鮮明に思い出します。歩いたことがある方はご存知かもしれませんが、どちらの山も子どもにとっては遠い道のりです。たぶん、「がんばれ」「もうすこし」といわれながら歩いたのかも知れません。ただ親に付き従い歩いて目的地までいったのでしょ。でも大人になって振り返ってみるとその労苦は忘れ、ただただその時見た高みからの風景だけが思い出として残っています。きっと親は頼りない歩みの私を信じ、励ます中で高みへと誘ってくれたのでしょ。

新年度を迎え2ヶ月、新しく来たお友達は、不安から安心へと保育者との関係ができる中で、自分を少しずつ表現しようとしてくれています。最初は、いくら話しかけても動かなかった気持ちが、自分から動き出す時期となりました。与えられた経験ではなく、自分から動く主体性、自らが「付き従う」経験が、大きな成長、実りとなりま

す。今月の聖書の箇所は、イエス様が徴税人に対して声をかけて弟子として迎える場面です。徴税人とは当時嫌われものの小さな存在であったこと、イエス様は言い聞かそうとするのではなくただ「従いなさい」といって相手の主体性に委ねるように話しかけたことが大きな意味があると感じます。力づくではなく、どんな存在]]であったとしても、相手が自ら動き出すことを待つ、ただ相手を信じ委ねることにこそが意味があると書かれているように感じます。

子どもとの関係作り、保育も同様であると思います。日々のかかわりの中で、子どもの主体性を信じて語りかけ、子どもが自ら動き出すことを大切にしてい、それが子どもを育む姿勢だと、聖書の箇所に教えられます。こどもひとりひとりを、ひとりの人間として認め、わかろうとするそんなかかわりから子どもの主体性を育てるように心がけ、日々の保育をいとなむように心がけたいと思います。

6月聖句:「わたしに従いなさい」と言われた。

(マルコによる福音書2章14節)

### 西宮つとがわYMCA保育園だより

(西宮つとがわ YMCA 保育園だより6月号より)

三島 浩司メン(保育園園長)

#### 6月の主題:動きだす



4月に入園した43名の子ども達、また、続いて5月に入園した子ども達。それぞれ2ヶ月、1ヶ月が過ぎ、新しいお友達や先生達、保育園にも

慣れ、朝の泣き顔から随分笑顔が多くなってきたように思いますが、大好きなお父さんやお母さん、家族から離れての生活が子ども達に与えていた不安や戸惑いは、私達大人の想像をはるかに超えるものだと思います。この泣き顔から笑顔への変化は、子ども達が持っている不安や戸惑いを乗り越えて行く素晴らしい力の表れではないのでしょうか。この僅かな期間に子ども達は新しいお友達や先生達との適度な距離感、園での生活のリズム、色々な遊びの楽しみ方といったものを体得し、更

にその輪を広げるように動きが活発になっています。

乳児、幼児といった年齢に関係なく、それぞれの発達段階の中で「外で遊ぼう！」となると自分で帽子を取りに行ったり、自分で靴下や靴を履いたり。部屋の中での遊びでも自分で、また、お友達と一緒に遊びを見つけて取り組み始める姿も多く見られるようになって来ています。この子ども達の素晴らしい力が更に大きなものとなって行くように、子どもらしい(大人とは違った)感性、理解力、表現力などを大切にしながら、一人一人の子どもにあった援助をしていければと思います。

「わたしに従いなさい」この言葉だけを聞くと随分傲慢な物言いに聞こえるかもしれませんが、けれども実際はそうではないのです。この言葉は、イエス様の時代にローマの手先としてユダヤ人から税を集める者(=罪人)と見られていたレビという者に、イエス様が突然掛けたものです。生きるためとは言え、人々から罪人扱いされる徴税人であったレビはどのような思いで毎日を過ごしていたでしょうか。イエス様はこのレビの気持ちをご存知だったからこそ一人の人間「レビ」という存在を認め「(大切な弟子の一人として)わたしに従いなさい」と声を掛けられたのです。人生で初めて自分を受け入れ、認めてくださったイエス様。そして、弟子として「わたしに従いなさい」とまで言ってくださった イエス様。この言葉を掛けられたレビは、自らの意思で「立ち上がってイエスに従った」のです。

私達は「妬み」「憎しみ」「傲慢」「怠惰」といった悪い心を持った罪人ですが、イエス様は「正しい人を招くためではなく、罪人を招くために」来られた方なのです。イエス様に従い、神様の大きな愛を証しするものとして保護者の皆さん、子ども達、職員と共に歩んで行きたいと思えます。

6月聖句:「わたしに従いなさい」と言われた。

(マルコによる福音書2章14節)

リーダートレーニングに行ってきます。短い時間ですがたくさんの刺激を得て少しでも成長して帰ってこれたらな、と強く思います。そしてこれから始まるキャンプなどでどんどん実行でき、子どもたちにはよい思い出をキャンプでつくってもらいたいです。

## 泉北クラブ30周年記念例会

小野 勲紘メン



6月23日(土)堺リーガロイヤルホテルでの阪和部泉北クラブ30周年記念例会に廣瀬メンと一緒に出席した。

泉北クラブといえば、遠藤寛通・典子夫妻とのご縁を思い出す。初めてお会い

したのは、加賀百万石での03-04年度第7回西日本区大会。大座敷に1000人ものワイズが詰まった大会。足の踏み場もない中、廣瀬メンから「従姉妹夫妻です」と紹介された。何も分からず入会間もない1年目に、濱メンから「小野さんの好きなように作って」とブリテン委員長を引き継いだばかり。ピンとこない夫妻に「クラブのブリテン作っています」と言うと、典子メネットから「見た、見た、字ばかりのブリテンね」との言葉に少しばかりショック。「今じゃ絵あり写真ありの楽しいブリテンですよ、典子メネット」

翌年私は廣瀬メンと、神戸での第8回西日本区大会の実行委員会の一員として西日本区の部会を回って広報する立場で、京都部会でのこと。遠藤メンは阪和部長で、岩国の高瀬メンの「ゴールドジャケット」の先駆けの「レッドジャケット」で駆け回っていました。翌日の米子での瀬戸山陰部会に都合が悪く、キャンペーンの横断幕を持って行けない。居合わせた遠藤阪和部長にお願いしたら、「もし、忘れなかったらね」と快く引き受けて下さった。ところがである、その「もしも」が起きてしまった。翌日曜の朝携帯のコールに叩き起こされた。「小野さん、横断幕忘れてしまった。どうしよう」と。「どうしようって、どうしようもない」。仕方なく瀬戸山陰部長に電話で、事情を伝えた。その後お昼頃になり遠藤メンから嬉々としたコールが入った。「女房がバスで追っかけて横断幕を届けてくれて助かった」とのこと。私は夫唱婦随という言葉思い出した。ワイズではメネット・コメントを巻き込み力が倍増することを発見した。また典子メネットの責任感の強さに感動すら覚えた。無理に遠藤メンに頼んだ私にも責任があるが、何が何でも届けて下さった。遠

## 西宮・宝塚リーダー会だより

西宮・宝塚YMCAリーダー会 芦田 絵里さん

ワイズメンズクラブの皆さん、こんにちは。いつも温かく西宮・宝塚YMCAリーダー会をご支援いただいていることを心より感謝しています。

さて、新年度が始まりはや3ヶ月が過ぎようとしていますが、5月には宝塚バザーでは大変お世話になりました。リーダー会にとってとてもよい体験になりました。ありがとうございました。さて、来る6月23・24日には余島でリーダーのスキルアップを目指し、24日には余島でリーダーのスキルアップを目指した

藤メンは私が理事キャビネットを務めた09-10年度には、地域奉仕・環境事業主任として三宮の街頭募金にも立たれた。責任感の強さは変わらなかった。

私がかつて勤務した会社の先代社長がことある毎の座右銘に、聖書の言葉を引用された。「実をみれば木がわかる」というもので、「魅力のある社員を見れば、その会社の仕事分かる。君たちも人間としての魅力を養いなさい」と言いたかったのでしょう。その意味では遠藤メン夫妻を見れば泉北クラブの奉仕活動が伺えるということ。そんな泉北クラブが30周年を迎えられ、今後ますます良きお働きをされますようお祈りします。〔マタイによる福音書第7章15節-20節:あなたがたは、その実で彼らを見分けることが出来る。良い木は良い実を結び、悪い木は悪い実を結ぶ。〕



五代目「佐助」当主の堺刃物談義・クラブ全員お手製の蛇踊り

## 水の流れるまはりに55 Let it be!

(俳句) **山野 直行** (小野勅紘メン) ともくに  
・飛び石で 降り残してや **梅雨寒し**

(今年は意外にも例年並みに6月9日の入梅。梅雨の晴れ間というように、降ったり晴れたりといわゆる「飛び石」の梅雨。昨日降り残したのか、翌日は午前中だけ降ったりする。いかに降り残したようだが、降ってみると肌寒い。)

・**梅雨冷え**や 尾と目で愛想 **犬篋** (こもる)

(梅雨に入って冷えてくると、犬だって濡れたくない。ハウスに籠って出てくる気配はない。名前を呼ぶと余程用があるとき以外は名前を呼ばないで欲しいと言わんばかりに恨めしそうな目で仰ぎみて、しっぽだけちょっとだけ振ってお愛想。用がなければさっさとどこかに消えてくれと目が語っている。)

・**老鶯** (ろうおう) や 連れ合い求め 坐作進退 (ささしんたい)

(春先にデビューした若い鶯は、夏になると発情期を迎える。さあ、いよいよ雌を求めて婚活に入ろうとしている。鳴き方もそのせいか気取っていて立居振舞も、どこかきつと澄ましている。勝負一瞬を目指した、そういう発情期を迎えた鶯を俳句の季語では「老鶯」と呼ぶ。決して年老いた鶯ではない男盛りである。その姿は凛々しいというかどこか開き直っているようでもある。)

## ワイス関係クラブだよ！

IBC や DBC、六甲部、他の関係クラブの活動を、各クラブのブリテンから主な活動を紹介しております。詳細は各クラブのHPなどでご確認下さい。

**DBC関係**

**広島クラブ**

6月21日第一例会:西日本区大会(3クラブ合同例会含む)、岩国みなみクラブ1周年記念例会等報告。入会候補ゲスト:小林克至氏。会則の改定他。

**近江八幡クラブ**

太田会長を先頭に、理事輩出クラブとして西日本区大会で精力的な働きをされた。第7回3クラブ合同例会を主催され楽しいひと時を過ごしました。

**六甲部関係**

**神戸クラブ**

今期は3クラブともHPにブリテンのアップは叶わず、新しい神戸YMCAのサーバー利用によるアップに期待。

**神戸西クラブ**

6月19日第一例会では神戸クラブ会長の「中国よもやま話」、DBCウエスト連合(ヘキサゴン)を中心に仙台の被災幼稚園児を支援するファンドを拡大。

**神戸ポートクラブ**

6月第一例会は今期の反省・評価・役割を検討後、鍋パーティ。西日本区大会で大野メンの東京～被災地へのランで被災地を慰問した活動に理事特別賞が贈られた。

**宝塚クラブ**

西日本区大会では前期のブリテン最優秀賞に引き続き、恒例の宝塚市民クリスマスを評価されて、広報事業でも最優秀賞を受賞された。ますますの活躍が期待される。

**さんだクラブ**

5月9日(水)第一例会、タイワーク報告会(宮後匡希)

6月16日(土)第一例会、新入リーダー歓迎会(三輪教会+高次「嬌庵にて」)

**神戸学園都市クラブ**

5月第一例会ではタイワークの報告会の後、フルートアンサンブルによるショートコンサートが開催された。

**芦屋クラブ**

5月15日第一例会は菅瑞希、藤田美優リーダーからのタイワーク報告会。6月20日第一例会は今期1年間の振り返り

**他の関係クラブ**

**横浜つづきクラブ**

HPがロックされていて閲覧が叶わなかった。

**もりおかクラブ**

第15回西日本区大会に長岡メン他実行委員会の面々が第16回東日本区大会(盛岡開催)のアピールをされた。

## 理事通信(7月号)



第1号 2012年 7月7日発行  
2012-2013年度西日本区理事  
成瀬晃三(名古屋クラブ)

主題:先頭に立ってワイズの光を  
輝かそうクラブで、地域で、国際

社会で Let Y'smen Light Shine before Others  
In the club, in the community, in the World

今月の聖句

ヤコブの手紙2:14~16

「わたしの兄弟たち、自分は信仰を持っていると言う者がいても、行いが伴わなければ、何の役に立つでしょうか。もし、兄弟あるいは姉妹が、着る物もなく、その日の食べ物にも事欠いているとき、あなたがたのだれかが、彼らに、「安心して行きなさい。温まりなさい。満腹するまで食べなさい」と言うだけで、体に必要なものを何一つ与えないなら、何の役に立つでしょう。」

西日本区の皆さん、新しい期がいよいよスタートしました。今期の主題はトップに記されている通りです。スローガンは、「ワイズメンの満足度向上を**真摯**に取り組もう」です。

- ① 東日本大震災の援助活動において実際に**現場**で働いた人はしんどかった、しかし満足感を大いに持って帰り、それ以降の働きには大きな変化がありました。私は継続的に現場を持って働いていれば、その働きを見て賛同者が出てくると確信しています。現場を持ち現場に立つことが重要です。
- ② **若者**にもっとアプローチしよう。アクティブメンバーを増やそう。昨年YMCA 大会に出席し、リーダーの皆さんにワイズメンズクラブを知っているか聞きましたが我々が思っているほど知られていません。今各地で開催して頂いているYY(YYY)フォーラムをより充実させ、次に繋がるものとしていきましょう。今すぐにEMC に結びつかなくとも、将来を見据えて若者に対する取り組みを変革させる必要があります。
- ③ **国際**に目を向けよう。我々はワイズメンズクラブ

国際協会の一員であります。特に西日本区はアジアエリアの中で一番大きな区であります。また、大阪土佐堀クラブの岡野泰和ワイズが国際議員に選出されました。我々は国際に対して大きな責任があります。国際が行う事項に対し協力を惜しみなく行いましょう**満足度向上を真摯**に取り組もう。この真摯という言葉が重要です。真摯とは通り一遍ではなく、真正面から、真面目に、真剣に、ひたむきに取り組むということです。各クラブ、各所で真摯に満足度向上を考えて下さい。そのキーワードは「**現場**」「**若者**」「**国際**」です。考え出したことを実践すれば、それはいずれEMCに繋がります。共に新しいワイズメンズの歴史を紡いでいきましょう。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

2012-2013 年度 西日本区理事 成瀬晃三(名古屋)

今月の強調点 Kick-off EMC-C

ポイント MC のC はConservation。クラブ発展はクラブの健全な運営と維持・存続から。今一度、クラブが健全に運営されているかチェックしてみましょう！

今期のEMC事業では「クラブ自己診断プログラム」を展開しています。自分たちのクラブは自分たちの手で良くしていくために、まずは自クラブを知ること。そしてその認識を共有し、あるべき姿をクラブのメンバー同士で語り合い、模索し、そしてあるべき姿を策定します。そのための第一歩を踏み出しましょう。各部EMC主査さんやEMC主任がお手伝いいたします。

EMC主任 米村謙一(熊本むさし)

聖書の教え(今月の聖句について)

このヤコブ書について、宗教改革者のルターは「わらの書簡」として、あまり重んじなかったということがあります。極めて神学的な議論からですが、この背後に、「われわれが救われるのは行いによるのではなく、ただ信仰による」と主張したからです。法然や親鸞が主張した、「ただ念仏をとこなえるだけで救われる」という背景に、苦行、難行によってしか救われないとされていたことに対する「新しい主張」であったのです。「先頭に立ってワイズの光を輝かそう」という西日本区理事方針を受けて、「光輝く」活動を盛り上げていきましょう。

西村 清(クリスチャニティー特別委員/名古屋)

2012-2013年度 役員です。この一年 宜しくお願い申し上げます。

理事 成瀬晃三(名古屋)、直前理事 浅岡徹夫(近江八幡)、次期理事 高瀬稔彦(岩国みなみ)、書記 平野実郎(名古屋)、会計 渡辺真悟(名古屋)

部長:中部/荒川文門(名古屋南山)、びわこ部/井之上温代(滋賀蒲生野)、京都部/船木順司(京都トップス)、阪和部/正野忠之(大阪河内)、中西部/江見淑子(大阪なかのしま)、六甲部/上野恭男(芦屋)、瀬戸山陰部/福永君二(米子)、西中国部/赤羽克秀(広島)、九州部/福島貴志(熊本)

事業主任:YMCA サービス・ユース事業/下村明子(名古屋グランパス)、地域奉仕・環境事業/笠井俊明(京都トップス)、EMC 事業/米村謙一(熊本むさし)、ファンド事業/岡野泰和(大阪土佐堀)、交流事業/石田由美子(宝塚)、広報事業/吉村秀喜(長浜)、メネ

ット事業/野村靖子(名古屋東海)

**理事通信への原稿掲載**

西日本区の会員諸氏に知らせたいことがある場合、理事通信への掲載が可能なこともあります。毎月20日までに理事事務局までご連絡下さい。

理事事務局 谷川 修 ☎052-612-3370

携帯電話090-7301-1960

メールアドレス tanikawa@shakaikan.com

## 東日本大震災被災地を支援しましょう

